

南校通信

愛媛県立宇和島南中等教育学校
R6. 11. 26発行

日	曜日	12月の行事予定	給食
1	日		
2	月	期末考査④	×
3	火	期末考査⑤	○
4	水	答案返却特別時間割①	○
5	木	答案返却特別時間割② 県学力診断調査(2年)	○
6	金	県学力診断調査(2年)	○
7	土	パック模試(6年希) 土曜セミナー(3~5年)	
8	日	パック模試(6年希)	
9	月	第3回PTA役員会(17:30~) 校納金引落日	○
10	火	スポーツデイ後期(授業公開)	○
11	水	スポーツデイ前期(授業公開)	×要弁当
12	木	スポーツデイ後期予備日	○
13	金	人権を確かめあう日	○
14	土	パック模試(6年希)	
15	日	パック模試(6年希)	
16	月		○
17	火	短縮40分授業	○
18	水	短縮40分午前中授業(水の③④⑤⑥)(午後保護者懇談会)	×
19	木	短縮40分午前中授業(木の①②③④)(午後保護者懇談会) 第2回南予水産研究センター訪問(5年該当者)	×
20	金	2学期終業式 校内献血	×
21	土	パック模試(6年希)	
22	日	パック模試(6年希)	
23	月	冬セミナー(~27日、2年生は~25日) 小論文模試・講演会(5年)	
24	火		
25	水		
26	木		
27	金	仕事納め	
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		
備考			
※ ○は給食あり ×は給食なし			

文化祭を終えて

邦楽部 山下真綾

部員数が減少している私たち邦楽部。今年のステージは計9人という少人数で実施をしました。前期生による「緑に寄せる三章」や後期生による「絃歌」のようなコンクール用の曲に加え、合同曲では「勇者」、「ルージュの伝言」、「やさしさに包まれたなら」と、だれもが楽しめるような楽曲を選んで演奏しました。例年に比べると練習期間も短く、ハードな技法に苦戦することもありましたが、見に来てくださった方々へ自分たちらしい演奏を届けられたと思います。皆さんにとって「琴」は日常生活ではあまり馴染みのない楽器であるかもしれません。そのため、こうしたイベントの中で伝統的魅力を発信し、興味を持って頂けるということに今一度感謝をしたいです。今後は3月末のサロンコンサートなどでお琴を披露する機会があります。「一音心奏」という部のモットーを掲げながら、観客の方々へ曲に秘められた思いを伝えていきたいです。

吹奏楽部 浅野龍生

今年の文化祭は、例年より1学年少ない状態での開催でしたが、前年に劣ることなく、参加した生徒、先生方、地域の皆さんにも楽しんでもらった文化祭だったのではないかと思います。吹奏楽ステージでは、平均的に難しい楽曲が多かったにもかかわらず、全員が楽しく演奏でき、練習の成果を遺憾なく発揮できたステージだったのではないかと思います。日々の練習の中で、不安を感じてしまうことや少し焦りが見える部分もありましたが、部員一人一人の努力でどんどんいい方向に進んでいることが目に見えて分かる時、自然と安心でき、余裕をもって活動することができました。また、お忙しい中時間を作ってダンス練習をしてくださった5人の先生方、吹奏楽部保護者の皆様、演奏を聴いて少しでも楽しんでくださった皆様、本当にありがとうございました。これからの大会に向けて、1歩ずつ精進していきますので、どうぞよろしく願いいたします。

生徒会長 土居悠真

生徒会では、毎年恒例ステージ企画「スター誕生」と、昨年からは始まった生徒・先生参加型企画「南校生クイズ」を行いました。実際にみんなをまとめる立場としての大変さや戸惑い、不安を感じることもありましたが、生徒会一同、より良い文化祭にしようという精神のもと、協力して当日を迎えることができました。今年の文化祭では特に、「スター誕生」での盛り上がりや印象に残っています。当日の激しい雨の音をかき消し、音響にも勝ってしまうほどの歓声であふれたあの体育館の光景は忘れることができません。

最後に、多くの先生方や保護者の方、そして生徒の皆さんの協力のおかげで、記憶に残る最高の文化祭にすることができました。本当にありがとうございました。今年のことを活かし、これから先がより良いものになるように役員一同、一生懸命励んでいきますので、どうぞよろしく願い致します。

裏面へ続きます

4年生保護者 渡邊由紀

令和6年11月2日の文化祭は、前日からの秋雨の雨が降り続き、朝から大雨、暴風と悪天候中ではありましたが何とか無事開催されました。

私は焼きそばの担当で調理室にいたので子ども達と触れ合うことはありませんでしたが、ブースの様子をのぞいてみると行列ができていて、みんなチケットを握りしめて楽しみに待っている姿を見てとてもうれしかったです。

役員の方には、途中で材料が足りなくなり買いに行ってもらったり、いろんな事を気にして声をかけていただきました。また、保護者の方々の協力もあったからこそ子ども達の笑顔が見られたんだと思いました。

6年生にとっては最後の文化祭。また中等教育学校として実施できる文化祭はあと数回。「継承される **South Culture**～咲き誇る文化の華～」のテーマのもと勉強や部活動で忙しい中、毎日の準備や練習で大変だったと思います。先輩方の背中を見て仲間達と共に宇南の生徒として宇南の素晴らしさを継承して欲しいと思います。

5年生保護者 森田愛里

天候を考慮して、5年生屋台村は屋外テントではなく教室へ。飲食スペースも教室へ。我らPTAバザーも教棟間の通路へ場所を変え、ちょっとした隠れ家のような雰囲気での実施となりました。

息子がクラスの屋台にいる姿や、体育館のイベントに関わっている様子を見たかったけれど、ちょうどバザーの繁忙時と重なり…すまん、許せ！と働いていたら、できたてのたこ焼きを持った息子が陣中見舞いに来てくれました…嬉しや…ありがとう（涙）。4年生の催し物のお化け屋敷からの悲鳴を聞きながら、バザーに来店していただいた多くのお客様の笑顔に癒されながら、忙しくも充実したあっという間の一日でした。

令和6年11月2日。雨で始まり、晴れて終わった文化祭でした。皆さま、ご協力本当にありがとうございました。